

## 線形代数学 II やってみよう問題 NO.4

出席番号、名前： \_\_\_\_\_

計量ベクトル空間  $V$  とその部分空間  $U$  が与えられているとし、 $v \in V \setminus U$  とする。このとき、

- (1)  $u \in U$  の中で  $v - u$  の長さが最小になるようなものがあつたとして、それを  $v_U$  とおく。このとき  $v_{U^\perp} \stackrel{\text{def}}{=} (v - v_U)$  は  $U$  の各元と直交することを示しなさい。  
(\*この問題は文が分かりにくかった。)

(1) の修正版

関数  $f : U \rightarrow \mathbb{R}$  を  $f(u) = \|v - u\|$  で定義する。 $f$  がある点  $u = u_1$  で最小値をとると仮定する。その点  $u_1$  のことを改めて  $v_U$  と書くことにする。このとき  $v_{U^\perp} \stackrel{\text{def}}{=} (v - v_U)$  は  $U$  の各元と直交することを示しなさい

(と書いたほうが少しはわかりやすかったかもしれない。)

- (2) 一般に、 $v = v_1 + v_2$  なる  $v_1 \in U^\perp$  と  $v_2 \in U$  とは(もし存在すれば) 唯一つであることを示しなさい。  
(3)  $U$  が1次元で、 $u_1$  で生成されるとき、 $v_U$  と  $v_{U^\perp}$  とを求めよ。  
(4)  $U$  が  $n$  次元で、正規直交基底  $u_1, \dots, u_n$  をもつとき、 $v_U$  と  $v_{U^\perp}$  とを求めよ。

問題 4.0.1. 一行感想を述べてください。

答:

一行感想以外の答えは下の線より下にかくこと。多い場合は裏にまわっても良い。